

防災訓練を実施しました！

加古川市障害者自立支援協議会の主催により、各事業所の防災に関する取組みを支援する『防災プログラム』を企画しました。今回は、その一環として実施した『防災訓練』の様子をご紹介します。



H28. 11. 8 実施

地震発生後、安全の確保を行い、揺れが落ち着いてから事業所前の広場に移動しました。この写真は点呼の様子です。

ココに注目！

職員間で災害時の行動について役割分担を行い、誰がどの役割か見てわかるよう、役割名が書かれたゼッケンを着用しました。

H28. 11. 11 実施
事業所の駐車場にて、あらかじめ振り分けたグループごとに点呼を行い、近くの中学校まで避難しました。

ココに注目！

避難後、ほかの避難者の方と区別するために、利用者の方の腕に緑色のテープを貼りました。避難後の行動もスムーズになります。



H28. 11. 11 実施

利用者全員の安全が確保できた後、近くの小学校まで避難しました。

ココに注目！

小学校まで避難する間、利用者同士でペアを組んで非難しました。この事業所では普段から「誰が誰の様子を見る」という役割分担をしており、利用者間の絆を感じられる場面となりました。



H28. 11. 11 実施
避難所に避難する際、事業所で普段から備えている非常持ち出し品を持っていきました。

ココに注目！

災害発生時にどのような行動をするのかという事もとても重要ですが、普段から災害を想定して備えておく事もとても重要です。

